SAKAI PORT TRADE PROMOTION ASSOCIATION

境港ニュース

第105号
（令和5年1月）

Sakai Port

発行 境港貿易振興会　〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地255-3　TEL (0859) 47-3905 / FAX (0859) 47-3906
E-mail sptpa@sanmedia.or.jp　URL https://www.sakaiminato-faz.co.jp/

令和4年度

境港利用助成制度
申請書提出期日のお知らせ

令和４年度 境港利用助成制度の申請書提出期日は下記のとおりとなっております。
申請される方は、提出期日にご注意ください。

① 令和４年４月１日～12月31日 境港利用分

令和4年									令和5年	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月1日～	1月31日
境港利用期間									申請期間	① 提出期限【当会必着】

注）
令和5年2月1日以降は
申請不可

② 令和５年１月１日～３月31日 境港利用分

令和4年	令和5年				
4月～12月	1月	2月	3月	4月1日～	4月10日
申請不可（申請対象外）	境港利用期間			申請期間	② 提出期限【当会必着】

① 令和4年４月１日～12月31日　境港利用分　⇒　**令和５年１月31日 当会必着**
② 令和5年１月１日～ ３月31日　境港利用分　⇒　**令和５年４月10日 当会必着**

■ 助成金の上限金額に達した時点
■ 年度内の利用が終了した時点
} での申請は随時受付けております。

境港利用助成制度の詳細については、当会のホームページよりご覧いただけます。

https://www.sakaiminato-faz.co.jp/

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

境港のメリットを地元の皆さまにPR!!

境港利用促進セミナーを開催しました

- 日にち　令和4年11月30日（水）
- 場　所　くにびきメッセ　小ホール（島根県松江市）
- 時　間　13:30～16:10
- 参加者　約70名

境港貿易振興会では、国際貿易港“境港”をアピールするため、毎年、利用促進セミナーを開催しており、昨年夏には3年ぶりに東京で開催いたしました。

今回は地元･境港の後背圏企業の皆さまに最新の港湾整備状況の説明や地元代理店からの港湾サービス紹介などを行ったほか、東京のセミナーで参加者から好評だった**J&Kロジスティクス株式会社　代表取締役　原　瑞穂氏**に講演を、また、境港利用企業の**ニッポン高度紙工業株式会社　SCM部長　関　誠一氏**に実例紹介として発表いただきました。

冒頭、伊達会長（境港市長）はあいさつの中で「港湾機能強化が図られた境港が有する地理的優位性を最大限に生かし、地域経済を牽引したいと考えている。境港利用をご検討いただきたい。」と呼びかけました。

『境港利用促進セミナー』の概要は以下のとおりです。

＜セミナーの様子＞

＜講演：原代表取締役＞

講　演

講師　J&Kロジスティクス株式会社　代表取締役 原　瑞穂 氏

演題　**「物流環境の変化に対応する境港の役割･活用について」**
～BCPの観点を含む境港のポテンシャル～

主な説明内容

- 物流環境の変化について（ECの増加、2024年問題）
- 境港の立地特性を活かした物流効率化の方向性の提案（物流ルートと拠点変更）
- 世界第7位のコンテナ取扱量を誇る釜山港との港湾機能、集荷機能等の連携強化について

実例紹介･サービス紹介 等

〈実例紹介：ニッポン高度紙工業㈱〉

〈サービス紹介：ＮＸ境港海陸㈱〉

講演後、ニッポン高度紙工業㈱より実例紹介（内容は境港ニュース第104号に掲載）を、続いて地元代理店であるNX境港海陸㈱よりサービス紹介をしていただきました。また、境港管理組合より概況説明を、島根県より海外展開支援制度についての説明も行いました。セミナー後には名刺交換会を実施し、交流を深める場としてご活用いただきました。

参加者からは「境港のメリットやポテンシャル、物流業界の今後の流れ等、非常に分かりやすかった」や「物流業界の全体を俯瞰して理解することができた」といった声が聞かれました。

当会としましては、境港の認知度向上のため各地でセミナーを開催する等、関係機関と一体となり、更なる利用促進活動に取り組んで参ります。

ガントリークレーン　2号機整備中!!

＜ガントリークレーン２号機設置状況＞　写真提供：境港管理組合

昨年10月、大分港より海上輸送されたガントリークレーン2号機が境港の外港昭和南地区国際コンテナターミナル（鳥取県境港市）に設置されました。

2号機は、2006年に設置された1号機よりひと回り大きくコンテナ船の大型化に対応しています。

2023年夏頃の供用開始に向け、着々と整備が進められています。2基体制になることで、コンテナ取扱量増加への対応が可能となること、また、故障といったリスク対策や入港回数の増加も見込まれます。境港の機能強化が図られるため、さらなる利用に繋がることが期待されます!

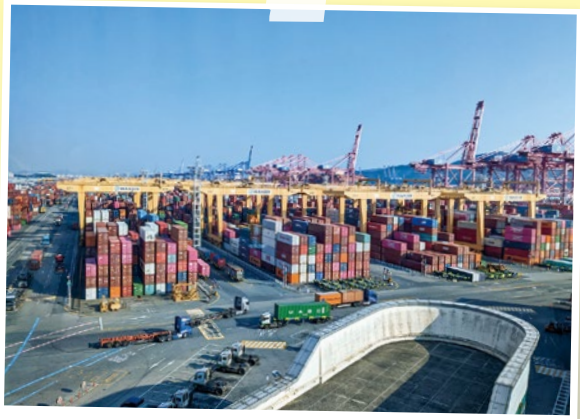
釜山港（釜山北港及び釜山新港）を視察しました

昨年11月に釜山港湾公社（BPA）を訪問し、意見交換及び釜山港（釜山北港及び釜山新港）、国際旅客ターミナルなどの視察を行いましたので、報告いたします。

釜山港（釜山北港及び釜山新港）メモ

- 釜山港は、安定した天候と地理的要素を備えた港であり、釜山北港と釜山新港からなる。
- 釜山北港では中国や日本、東南アジア等の近海向けのコンテナ貨物を、釜山新港では欧米等の遠海向けのコンテナ貨物を取り扱っている。
- 2021年のコンテナ取扱量は、世界第7位（22,706千TEU）。
- 積み替え貨物処理港（※釜山港で別の船に積み替えて、最終的な積み降ろし港まで輸送）としては、シンガポール港に次ぐ世界第2位のコンテナ取扱量。
- ガントリークレーン等の荷役機械は、ほぼ全てが遠隔にて操作が可能となっており、20万トン級のコンテナ船（最大2万TEU強の積載が可能）であれば、1日で貨物の積み卸しが完了。
- 現在、釜山北港及び釜山新港を合わせて計26バースが供用中。2030年までの計画では、釜山新港の整備を進め、総延長14.71km、計42バースとなる予定。
- 釜山北港では、釜山港港湾機能再編に伴う再開発事業が進行中。将来的には、コンテナターミナル機能を釜山新港に集約していく見込み。

釜山北港にある国際旅客ターミナル



釜山新港のコンテナヤードの様子

世界トップクラスのハブ港である釜山港は、日本のどの港よりも大きく、港湾施設、寄港中のコンテナ船など、その全てに圧倒されました。この釜山港には、世界中からコンテナ貨物が集まり、それがまた世界各地へと運ばれていきます。

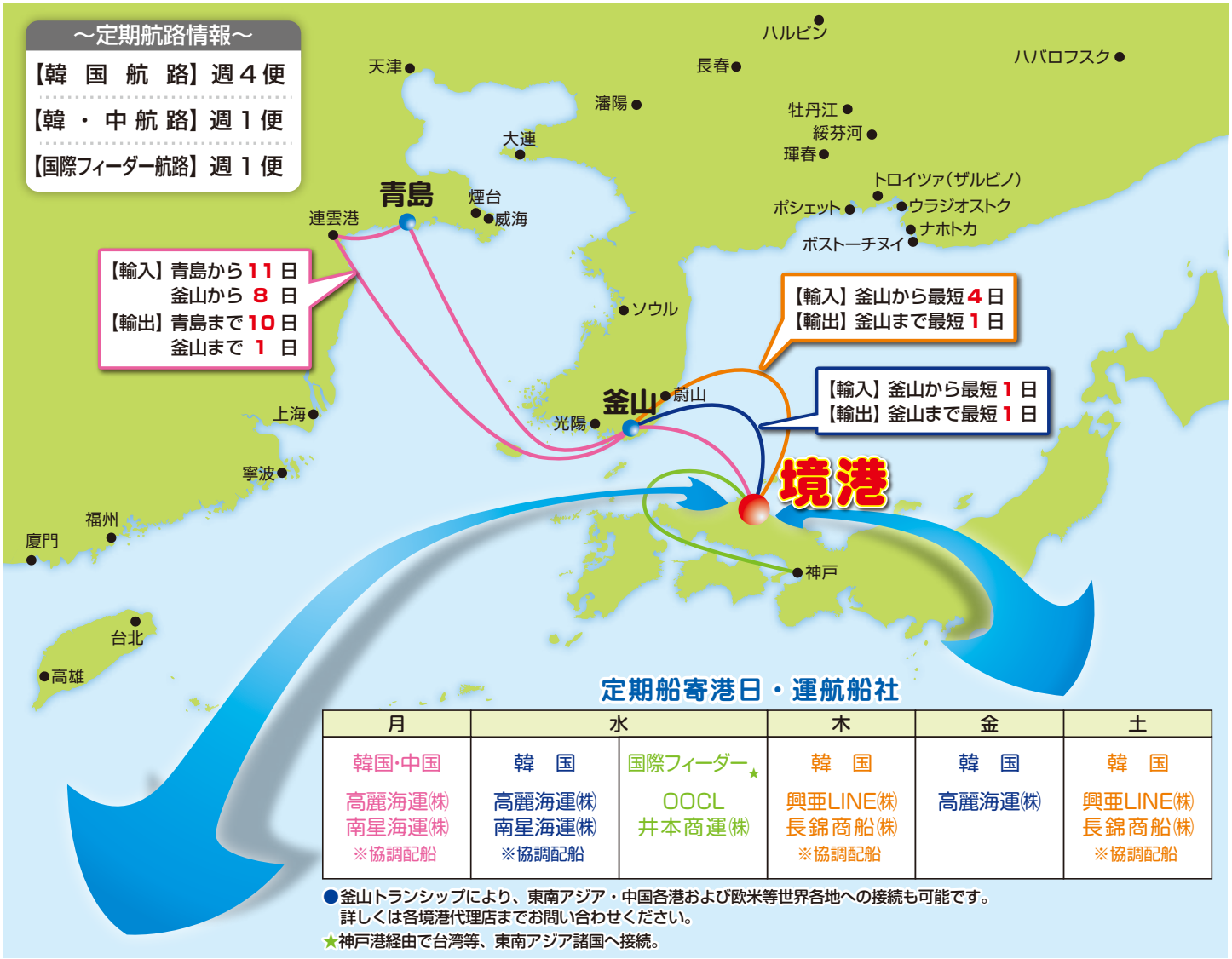
この釜山港を経由して、世界各地と繋がることができる「境港」を今後ともよろしくお願いします。

寄港中の2万TEU級のコンテナ船

境港定期船運航図

境港に寄港している定期船のスケジュール

（2022 年 12 月現在）



当会のホームページから、境港定期船運航図の詳細についてご覧いただけます。**https://www.sakaiminato-faz.co.jp/**

具体的な見積り等についてのお問い合せ先　～通関からお手元までトータルなサービスを提供する地元企業～

企　業　名	業　　務	連　絡　先
NX境港海陸 株式会社 （高麗海運㈱･長錦商船㈱･南星海運㈱･OOCL　境港代理店）	荷役　通関　保管　運送	TEL 0859-44-1652 http://sakaiminato-kairiku.com/
株式会社 上組 境港支店 （興亜LINE㈱ 境港代理店）	荷役　通関　保管　運送	TEL 0859-45-8707 http://www.kamigumi.co.jp/
株式会社 ミック 米子営業所	通関　保管　運送	TEL 0859-37-6771 http://www.mikcorp.com/
株式会社 ニューウェーブ インターナショナル	貨物集荷代理店	TEL 0859-38-1150 http://www.new-wave-int.jp/
株式会社マブチ 鳥取工場	輸出梱包　大型貨物梱包 （出張サービス可）	TEL 0859-39-6300 http://www.k-mabuchi.co.jp/
ヤマト運輸株式会社 山陰パッキングセンター	輸出梱包　大型梱包　運送	TEL 0859-21-7331 http://www.kuronekoyamato.co.jp/

関係機関が相互に連携して、いろいろなご相談に応じます

機　関　名	主　な　業　務	連　絡　先
境港貿易振興会	ポートセールス（利用助成制度）	TEL 0859-47-3905
境港管理組合	港湾施設管理	TEL 0859-42-3705
とっとり国際ビジネスセンター	貿易サポート	TEL 0859-30-3161
（公財）しまね産業振興財団		TEL 0852-22-6193
ジェトロ鳥取貿易情報センター	国際ビジネス情報の 提供･相談･企業支援	TEL 0857-52-4335
ジェトロ島根貿易情報センター		TEL 0852-27-3121